たすけあい部(橋本二郎部長)1924日(火)、土橋みらいの

会

今年度2回目の 田井義明会長)

健康アップ教室を実施されました。この日は、15名

口

 \mathcal{O}

測定の結果を踏まえた体ほぐしや、

脳トレにつ

1**0** 月

25 日

(水)、

足見南部グラウンドにおいて、

10月大会が、

会員

 \mathcal{O}

参

加者があり、

小谷健康指導士の指導により、

な

がる運動

弾んだボー

ルを片目を閉じたまま足でキャッ

床にテニスボールを落

テニスボー

ルとゴル

33名の参加で行われました。

成績は次のとおりです。

草間台グラウンドゴルフ愛好会の

テニスボー

ルとゴルフボー

ルを違う方向

【男子の部】

ŋ

①藤原健雄

45 打

② 藤

野

③ 中

-山義昭

真 進

福水

④ 西本

ホー

ルインワン賞】

藤野

藤波英子

3

本

福水

・二摩保子 西川正美

> 田秀明 原健雄

田富子

藤野晴美

宮坂要治

・長田桂治

「ホールインワン賞15点」

笹田

藤原健

赤木紘 藤野

岩夫

川

晴

夫 雄

④西本 操●西本 操

②笹田冨子

③吉川岸恵

⑤西村宮子

声とともに楽しく活動されました。

ルを使った運動では、

10

月

18 日

ドゴルフ大会

(豊永公民館幹事)

永山村広場におい

南

部

新シリ

ズ

『草間台地の魅力』

第8回

この日は3つの公民館管内

から

しながら親睦

草間台のすばらしい洞窟

石田巧真 (近畿大学文化会探検部)

3

G

イモを利用し を使用した蒜山ワイ を楽しみました。 た参加者は、「ももっ子くめなん」で栽培したサツマ を見学し 山自立支援センター ハーブの花が咲きほこる蒜山ハーブガー 加工したプリンなど2種類のスイー 30名の参加者がありました。 その後蒜山に移動し、 1日を過ごされました。 ナリーや西日本最大級のラベン 「ももっ子くめなん」を訪れ ヤマブドウ 視察先の ツ ⑨西上みす江 (草間) ②二摩泰男 (草間) 深められました。 61名の参加者があり、 【優勝】藤野 野手征士 開催されました。 民館交流グラウン

成績は次のとおりです。

関係のみ掲載

進

(草間)

41 (草間

打

⑥ 西 本

(草間)

はこの草間台が大好きです。

窟探検

近畿大学文化会探検部の石田巧真です。 も阿哲台の洞窟に入らせていただいてい





藤野

(草間)

熱心に説明を聞く参加者

・二摩保子 二摩泰男 藤原健雄 ルインワン賞15点 (草間)

(草間)

西本 中山美恵子(草間) (草間) (草間)

西上みす江 (草間)

服部 藤 野 (草間) (草間)



(草間)

【ホールインワン賞】

(草間)

⑧中山美恵子 中山義昭

(草間)

10

中山美恵子(草間)

優勝された藤野進さん

選手宣誓の藤原健雄さん

の思い出の中で

色濃く残ってい 覚えています。 今まで入ってき 見たときです。 の巨大な洞口を るのが、 宇山洞

は必ず草間台に った感動と楽しさを与えてくれます。 ら石の数々、 った個性と魅力を持っていて、 こんなに素晴らし た洞窟の常識が覆るくら 間台の を覚えています。 魅力を知ってもらいたくて、 見たことのない景色が待ってい また行きたい! 行っています。 中には美しい水流と美し い景色があるのかと感激した 草間台の洞窟もそれぞれ違 の衝撃を受け 何度訪れても違 と言ってく 連れて行った誰 年に数回 後 輩にも V) た れ て、 つら \mathcal{O} ま を

力を知ってもら まだまだ草間台を案内してたくさんの 人に魅

神無月



数々のつらら石

昇り

〃 題 美」「熱」

外旬出の せ物 ず熱気を感じる事も無く美味の嬉しさ待ち詫びる

熱めのと ま名ん月 さは くに熱中し過ぎ高知行きすべてを忘れる美しさ 湯風呂あがりにはまず麦茶で食べる食事は美味しいね

笹田

彰

中村すみえ

熱があれ る恋かコロナか推し活かとは日本の美の心

西本八寿江

この夏 は日中外は熱風でし年を取らない彼岸花

宇山洞の洞窟

熱美帯し 夜い から急に冷えコタツ出すと言われて気付くおらが村

小川

久子

田井芳枝

熱食 燗物 をも 好きな人はおいしそう美しい見かけが喜ばれ

才田茂美

髙畑文子

| 甘き香りをくるる木犀きに小花群がり咲きこぼる 西山富美子

葉の

わ

百歳

を

短

世の人々の愛の証と 祝い賜りし銀杯は 長岡愛子

祈り の ホモサピエンス戦をやめずかたちこの星の

は

来 る淡く輝く 谷村新司の歌声聞こゆるが

朝顔

の

雨にうなだれ咲きつなぐ

聴

の

眼気を誘ふちちろ虫

俳

句

秀樹

長田保子

橋本八重子